

上天草市議会だより

えがぶお



上天草市

第12号

2013年2月15日発行

発行 / 上天草市議会

編集 / 上天草市議会

広報編集特別委員会

Tel 0964-56-1111

いつまでも若々しく









主な内容

- 決算報告…………… P3
- 一般質問 市政のココを問う… P6~13
- 議会報告会を開催しました… P15

12月 定例会

12月定例会は、11月29日から12月18日まで開催され、承認1件、条例6件、予算8件、請願1件、その他7件を審議し、請願は継続審査とし、その他の議案はすべて可決しました。

条例制定・改正

- **上天草市国民健康保険出産費資金貸付事業条例の一部改正**
出産一時金の医療機関等への直接支払い制度が開始されたことに伴い、関係規定を整備するための改正 
- **上天草市営住宅条例の一部改正**
公営住宅法の一部改正により、市営住宅の整備基準及び入居者の資格等を条例で定めることとされたための一部改正 
- **上天草市下水道条例の一部改正**
下水道法の一部改正により、下水道の構造基準及び終末処理場の維持管理に関する基準を定めるための一部改正 
- **上天草市松島総合運動公園条例の一部改正**
テニスコートの設置に伴い、使用料を定めるための一部改正 
- **上天草市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の制定**
水道法の一部改正に伴い、布設工事監督者及び水道技術管理者の資格基準を定めることとされたための条例制定 
- **地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定**
地方自治法の一部改正により、上天草市議会委員会条例、政務調査費の交付に関する条例及び上天草市議会基本条例の一部を改正し、市議会の適切な権限の行使を確保するための条例改正 

主な補正予算

窓口業務委託料

平成25年度より窓口業務を民間に委託するが、研修が必要なため、事前研修にかかる委託料の計上。

348万9千円



介護基盤緊急整備特別対策事業補助金

市内に小規模多機能ホームを開設するための補助金計上であったが、応募がなかったための減額。

△3,478万3千円



地域づくりチャレンジ事業補助金

天草クラブ、さんばーる出荷協議会、KAプロジェクトの3団体のそれぞれの地域活性化活動に対する補助金。

174万2千円



衆議院選挙費(専決処分)

今回の衆議院解散に伴う選挙に対する経費の計上。

2,217万円



訴えの提起について

内容：原告/上天草市長、被告/医療法人社団本田会理事長 本田博被告が運営する介護老人保健施設が不正に介護報酬を受給したため、被告に対し、不当利得分の介護報酬についての返還を求めるもの

平成23年度 決算報告

平成23年度一般会計173億5千万円

他11会計を認定

～さらなる行財政改革の推進を!～

決算特別委員会に付託されました平成23年度上天草市歳入歳出決算、平成23年度上天草市水道事業決算及び平成23年度上天草市立上天草総合病院事業決算についての審査に当たるため、平成24年10月16日～18日までの3日間、決算委員会を開催し、その経過並びに結果報告を受け、12月定例会にて採決の結果、全会一致で認定されました。

◇決算特別委員会での『主な審議内容』◇

質疑 平成31年度に一本算定になった場合の財政運営や各課でのシミュレーションはどうなっているのか。

また、今後計画されている大型事業への予算措置が果たして可能なのか。

回答 交付税の一本算定による歳入の減少は、本市にとって大変重要な問題である。交付税減額に耐え得る強固な財政基盤を確立するため、さらなる行財政改革を推進する。財政シミュレーションについては計画策定の重要な指標となることから、熊本県と連携し、本年度中に作成する予定である。また、大型事業については、国や県の補助の有効活用や財政状況等を見ながら庁議等の協議を踏まえ検討して参りたい。

質疑 子ども医療費助成の対象を小学6年生までに広げるといった計画等はないのか。

回答 以前、子育て支援全般に関するアンケートを実施した中で、医療機関の窓口無料化を小学6年生まで拡大してほしいなどの要望も寄せられているが、財政的な負担を伴うため、県内他市の状況や将来的な財源の確保も視野に入れながら慎重に検討して参りたい。

質疑 水道料の未収金について、本来は滞納が続けば当然水道を止めるのが基本だと思うが、水道局としてどのように考えているのか。

回答 給水停止については、納期限後20日以内に督促状を発送して、それでも納入がなかった場合は給水停止予告通知を発送、それでも納入がなければ給水停止を実施しており、今後も続けて参りたい。



▲決算特別委員会の様子

決算特別委員会

委員長 島田 光久

委員 川口 望、平田 晶子、何川 雅彦、田中たつお、須崎 光枝、西本 輝幸
田中 万里、北垣 潮、園田 一博、窪田 進市、渡辺 勝也

上天草市議会 常任委員会

12月4日の本会議で委員会に付託された案件の審査を、3つの常任委員会で行いました。委員会審査における主な質問とその答弁、委員から出た意見などを紹介します。

総務常任委員会

12月13日、付託された2議案、請願1件について審査し、議案はすべて原案可決し、請願については継続審査となりました。

議案第73号

上天草市一般会計補正予算(第8号)

【所管部門】

可決

問 マリンレクリエーション創出事業委託料222万円の減額となっているが、理由について伺いたい。

答 緊急雇用創出基金を活用し、フィッシャリーナ天草において1名雇用する予定であったが、共同出資者であるヤマハ発動機より1名要員をいただいたため減額となりました。

委員からの意見

今後の基金活用等への影響や、本市に対する信頼度の低下といった不利益を被るのではないかと懸念する。今後は打ち合わせを密に行い、計画を十分精査してほしい。

問

窓口業務委託の今後の流れについて伺いたい。

答

応募があった5社より最も優れた提案がなされた1社を選定し、社員の事前研修を行います。また、社員の地元雇用については地域貢献度という観点から大きな点数を設けています。予期せぬ事故等のリスク分担については、契約会社と今後協議を行っていきます。

委員からの意見

雇用については、なるべく地元優先していただき、1名でも多く雇用の場を設けてほしい。



▲大矢野窓口センター

請願第3号

消費税増税に反対する意見書の提出を求める請願について

継続審査

消費税増税は負担が大きく、小さな商売を営んでおられる方は消費税を転嫁できないといった不安も抱えているので、採択するべきではないかといった意見もありましたが、現在衆議院選挙の最中であり、選挙によって全国民が審判を下すと思われるので、今回あえてこの場で結論を出すのは避けたほうがよいとの意見が多数を占めたことから、継続審査となりました。



経済建設常任委員会

12月12日、付託された7議案の審査を行った結果、すべて原案のとおり可決致しました。また、議案審査を行う前に、下水道の合津終末処理場と大矢野町江樋戸港の現地踏査を行いました。

議案第73号

上天草市一般会計補正予算(第8号)

【所管部門】

可決

経済建設常任委員会
現地踏査 (12月12日)



▲大矢野町江樋戸港



▲合津終末処理場

問 耕作放棄地解消緊急事業補助金は法人でなければ交付対象にならないのか。

答 農業者や地域営農組織でも対象となり、今回は県の補助金を活用して実施しています。1反当り3万円の補助で、3年以上継続して耕作し、作付け状況を報告していただくことが条件となります。

問 雇用創出CAD(キャド)講習セミナー業務委託料46万円についての説明を。

答 CAD(キャド)とはコンピューターを利用して行う機械や構造物の設計・製図のことです。初歩的技術取得の講習セミナーを1月下旬から2月中旬に3日間開催する予定で、定員は15名です。

議案第82号
公有水面埋め立てに関する意見について

可決

問 江樋戸港の地元住民や漁民の方への説明は行っているのか。

答 地元説明会を開催し同意も得ています。平成24年度から平成28年度にかけて係留施設を建設するもので、総事業費は5億2千万円となります。

文教厚生常任委員会

12月11日、付託された案件については、一部を除く議案すべてに全員異議なく原案どおり可決するものと決定しました。また、今回、松島町倉江浄水場の現地踏査を行いました。

議案第80号
上天草市立上天草総合病院
事業会計補正予算(第1号)

可決

問 医師住宅購入費800万円計上について。

答 医師住宅が不足している中、利便性や建築年数等を踏まえ、当該物件は医師招へいの好条件になると思われることから今議会に上程したが、上程後、購入予定地が災害危険地域に該当することが判明。今後は十分に調査検討を重ね、医師住宅確保に努めます。

委員会では…

執行部の説明を踏まえ、医師住宅購入費800万円を0円に減額する修正動議を提出することに決定しました。

※修正動議とは、修正案のことです。

議案第73号
上天草市一般会計補正予算(第8号)
【所管部門】

可決

問 小規模多機能型居宅介護施設の補助金は応募がなく減額されているが、計画の見直しが必要ではないか。

答 今後、団塊の世代が要支援1、2の状態になるなど在宅介護の対象者も増える可能性があることから、施設を利用しながら在宅介護が出来る体制を整える為に、旧町ごとに1カ所ずつ小規模多機能型居宅介護施設を整備する計画となりましたが、応募がなければ策定委員会で検証し今後の進め方を考えます。



倉江浄水場の
現地踏査
(12月11日)



市政のここを問う

一般質問



12月定例会では14人の議員が一般質問を行いました。

一般質問

A

前年度比20%増の予算を要求

Q

25年度県体・天草大会への
取り組みは

小西 平成25年9月14日、15日に開催される県民体育祭の天草大会における上天草市で行う競技は何か。

教育部長 軟式野球、ソフトテニス、男女バスケットボール、弓道の競技を行います。



小西 地元天草大会に向けての予算強化はどうか。

教育部長 23年度は530万円程度、本年度は約600万、来年度は今年度の20%増の約700万超を要求して強化に努めたいと思っています。

【技術系職員の採用計画は】

小西 市発注の土木や建築工事を

安全かつ品質のよい施工を行うためには、発注者側の監督員も重要であると思いますが、現在技術系の職員は足りているのか。また、今後採用していく計画があるのか伺いたい。

総務企画部長 各部署にある仕事に対して技術系職員は十分ではなく、今後とも技術系職員の採用を続けていきたいと思っています。21年度から24年度までの採用において、土木建築の技術職を募集しましたが、数名の応募はあったものの、合格基準に達していない者が多く、24年度に1名採用したのみとなっています。

市長 職員採用については、端的に言いますと、いい人材がほしいということに尽きます。いろいろな資格要件を満たす人も必要ですし、民間経験者も含めて広く人材を募っていききたいと思います。

小西 市職員は、市民と接しているような局面に立ち向わなければならない。学力だけでなく人間力も兼ね備えた人材を採用してほしい。



小西 涼司 議員

Q

海技士育成を補助し
受け入れる仕組みづくりを

A

新規船員雇用育成
補助制度の創設を検討

【海運業振興への取り組みについて】

桑原 上天草市の海運業は熊本県内の約半数の保有率を占め、水産業とともに基幹産業として発展してきた。海運業の置かれた現状と海運業の振興について今後も海運業が発展するための手立てを伺いたい。

市長 上天草市は、熊本県下のみならず全国的にも海運業の盛んな地域です。海運業は、非常に重要な産業、主要な産業だと考えております。高齢化等によって海運業に従事される方々が年々減少していることに危機感をもっています。船員確保を行政としてどう支援していくかが重要課題であると認識しています。

桑原 海運業への市民の理解と若年層へ魅力を発信することも続けるべきと考えるが見解を伺いたい。

経済振興部長 国土交通省では将来の事業、産業を担う人材育成のため海事地域人材確保連携事業を開始しています。関係機関と協議しながら、この事業を活用した海事教育に取り組んでいきたいと考えています。



桑原 千知 議員

【桑原】

経済の大動脈となつて産業や暮らしの基盤を支えている内航船もそれを運航する船員がいなければ役割を果たせない。これからの海運業を担う船員の確保は喫緊の課題であり、船員の育成に力をいれることは将来を見据えて取り組むべき課題だと考える。海技士育成を補助し、受け入れる仕組みをつくることはできないか。

【市長】

船員確保が厳しくなっている分、船員が市外へ流出する可能性が高まります。船員を上天草市に雇用することは産業の育成と維持、そして活力につながります。無資格者を雇用し育成する事業者に対して助成金を支給する制度の創設を検討しています。

【保育所送迎バスの有効利用について】

【桑原】

保育園児の送りが済むとバスは回送となるが、その空車状態を病院利用者送迎のために活用できないか。

【健康福祉部長】

送迎後の利用であっても別途新たな運送事業サービスとなります。検討させていただきます。

市政のココを問う KAMIAMAKUSASHIGIKAI DAYORI

Q

登立地区
生活基盤の再整備を
優先順位の高い方から
順次着手する

A

優先順位の高い方から
順次着手する

【何川】

昨年7月、登立地区住民を対象とした意見交換会を田中万里議員、川口望議員と開催した。活性化の意見が多く出されたが、その中で他地区と比較して遅れている住宅地の道路整備、また、登立港など9月の台風接近によって露呈した高潮対策としての港湾整備、さらには将来の地区住民の拠点として公園緑地の開発を求める。

【建設部長】

道路整備に関しては、登立地区においても優先順位の高いほうから順次着手するよう計画しています。登立港は、県重要港湾で市独自の整備ができるように働きかけていきます。公園緑地は、市総合計画と照らし合わせて、用地等の確保ができれば、前向きに検討します。

【奇跡の木「モリンガ」を上天草市健康のシンボルに】

【何川】

佐賀県武雄市ではレモングラスというハーブを市特産として奨励している。当市においても昨今の健康に対する需要、予防医学、6次産業化推進の観点からも大々的にモリンガを売り出してはどうか。



何川 雅彦 議員



モリンガ(100g)あたりの栄養成分と含有量			
エネルギー(kcal)	351	亜鉛(mg)	25.5
たんぱく質(g)	26.8	ビタミンA(IU)	38000
脂質(g)	2	ビタミンE(mg)	113
炭水化物(g)	56.4	ビタミンB1(mg)	0.2
ナトリウム(mg)	36	ビタミンB2(mg)	2.3
カルシウム(mg)	1388	ビタミンC(mg)	290
カリウム(mg)	2208	鉄(mg)	16.4
		ポリフェノール(mg)	2130

▲モリンガで上天草市を健康に!!

【経済振興部長】

美味図鑑に掲載するなど新しい市特産品として注目しています。生産者に対しては生産体制の支援も可能だと考えます。

【上天草市で「大独演会」を開催を】

【何川】

落語は「業の肯定」だという。宇城市での春風亭昇太大独演会を観た。生の落語は素晴らしく本物の笑いであり、笑いは健康に寄与すると確信する。市を明るく元気にするために、真打クラスの大独演会開催を求める。

【市長】

落語は私も好きです。上天草市の文化、そして健康的な活力を引き出せるものでありましたら、いろいろと考えていきたいと思えます。

Q 県民体育祭・天草大会 強化に対する支援策は 強化費等の環境づくりを 行います

A

強化費等の環境づくりを行います



窪田 進市 議員

窪田 第68回の県民体育祭が9月14日、15日、天草で開催されるが、体育協会などに依存するだけでは優秀な成績にはならない。市の取り組み等、支援策が必要だと考える。

また、大矢野の総合グラウンドで陸上競技の練習ができるようにと前回要望しているが、その後検討されたのか。

教育部長 各種目で欠場にならないよう働きかけて、底辺の拡大と予算などの増額を致します。

なお、陸上競技の練習コースは、検討致しましたが、総合公園周辺では難しい状況です。



▲昨年の県民体育祭(陸上競技)の様子

【小規模農家の育成と 特産地の施策を】

窪田 兼業農家が、特産物を意欲を持って耕作する地域に見合う農業振興が求められるが。

経済振興部長 特産品のブランド認証制度を開始しました。今後は生産体制を高め、流通強化も図っていきます。

窪田 特産品取扱店を大消費地に开店して、流通の拡大を考えてはどうか。

経済振興部長 横浜に开店されている天草宝島アンテナショップに、天草市とタイアップして今後流通を広めて参ります。

【市民による学習活動について】

窪田 各種講習会や研修会、フォーラムなどの催しがあるが、参加者が少ない。参加促進の対策が必要である。

教育部長 広報、放送等で周知し、また、関係団体などにも呼びかけていますが、参加者が少なく残念な結果もあり、「反省し検討しているところです。」

市政のココを問う KAMIAMAKUSASHI GIKAI DAYORI

Q 松島・八代航路廃止の 場合の対応は 仮定の話を前提として 答弁できない

A

仮定の話を前提として答弁できない



田中たつお 議員

田中 10月30日に提出した松島、八代航路存続の要望の署名2465人分提出後、何の連絡もなかったのはなぜか。

総務企画部長 要望書の内容と署名を集められた時の理由に相当かい離があるということ、正式に受領することがどうかということ、今考えているところです。

田中 平成23年度における地方バス運行(公共交通)に対する補助金総額について。



▲天草フェリーライン

総務企画部長 乗合タクシーや地方バス運行等特別対策補助金などの総額は、1億111万2千円です。

田中 この航路の必要性については、私が言うまでもなく皆様がかかっておられると思うが、再度、執行部や議員の皆さん及び市民の皆さんに認識いただき、考えていただきたい。

【予防接種等の助成について】

田中 インフルエンザの予防接種の金額及び回数区割りについて。

健康福祉部長 市では今、13歳未満の方と65歳以上の方に対して接種費用の助成を行っています。13歳未満については1回1千円、2回で2千円の助成です。また、65歳以上又はそれに準ずる60歳以上の方に対しては、1回2千円の助成です。

田中 市で年間200人程度しか生まれない状況の中で、この予防接種は強制力がない。家庭的にどうしても苦しかったりする場合など、受けたくても受けられない環境にある人も私はいらぬと思う。今からこの上天草市を担っていく子どもたちにいるいろいろな予防接種を受けられるように、助成してやらなければならぬと思う。ところで、上天草総合病院の小児科の先生が12月いっぱいやめられると聞いたが、今の状況をお聞きしたい。

上天草総合病院事務部長 ご発言のとおり、12月をもちまして小児科の常勤医師が1名退職いたします。非常勤の医師が1名おりました。昼間の外来と土・日曜の急患は対応しますが、非常勤ということ、入院の診療が出来ないということについて周知をしているところです。



子ども医療費の拡充と
不妊治療費助成制度確立を
子ども医療費は
慎重に判断していきたい



市の出生数の推移は。
健康福祉部長 平成20年229
名、平成23年187名です。
宮下 市長の考える具体的な少子
化対策とは。
市長 安心して子どもを育てる環
境整備と経済力の担保です。
宮下 少子化の
原因のひとつに
は晩婚、晩産、
非婚もあるが、
未婚者の9割が
結婚を望んでい
て、希望する子
どもの数は平均2人以上という調
査結果もある。
今の社会は、家庭と子どもを持
ちたいという希望が実現する社会
になっていない。非正規雇用の増
大、低所得化、長時間労働など国
政の問題も大きい。地方自治体
でも独自の少子化対策を取るとこ
ろが増えている。『安心して子ど
もを産み育てられる環境づくり』
を推進してほしい。まずは、子ど
も医療費の拡充と市独自の不妊治
療費助成制度を創設してほしい。



宮下 昌子 議員

健康福祉部長

子ども医療費につ
いては、近隣自治体の状況も参考
にしながら、慎重に判断してい
たいと考えています。不妊治療費
助成については、市独自の助成に
ついてはまだ検討していません。

宮下

県内での子ども医療費につ
いては高校3年生までが2町、中
学3年生までが18町3村、小学6
年生までが4市7町3村で実施さ
れ、上天草市は遅れている方であ
る。せめて小学校6年生まで実施
して欲しい。
不妊治療費助成については、多
額の費用がかかるためできない人
もいる。南小国町や苓北町など、
すでに実施している自治体を参考
に、新年度予算に反映させていた
だきたい。



市政のココを問う KAMIAMAKUSASHIGIKAI DAYORI



市の花・桜のてんぐす病
対策について
早急に調査し措置をします



北垣 龍ヶ岳登山道の桜は、てん
ぐす病にかかっている。姫戸公園
の桜も、枝を切ったあとに菌が
入って大きい木が腐っている状態
である。姫戸公園の桜は教良木の
海内種象さんが植えられたと聞い
ている。てんぐす病についての対
策を伺いたい。
経済振興部長 早急に詳しい状況
を調査しながら、関係機関と協議
をして対応し措置します。
北垣 龍ヶ岳のほうは、てんぐす
病に強い山桜などを植えたらいか
か。



▲てんぐす病にかかった桜 (姫戸公園)



▲てんぐす病にかかった桜 (龍ヶ岳山頂)



▲池の浦バス停付近



北垣 潮 議員

【市道について】

北垣

白浜区内では、二人の方が
市道で転んでけがをされ入院され
てから舗装工事が始まったが、完
了していない。災害団地内で集会
場がおかしいということで仏崎集
会場の事を一般質問したが、道路
の悪いのは白浜地区なので早急に
してもらいたい。

建設部長

できる限り予算を確保
し早急に整備を行います。

北垣

合併前に側溝の工事をして
いたが、現在止まっているところ
がある。旧大道村の役場があった
ところの池の浦の店のところで、
はけ口をなんとかしてほしいとの
事である。

建設部長

舗装工事の度に道路が
高くなり、そういうふうになった
と思います。現地を確認し排水関
係の対策を早急に検討したいと
思っております。

Q

窓口業務委託について、
地元優先で雇用を
委託業者に対して
強く要望していきます

A

今回5社の応募があると聞いているが、選定基準はどのようになっているか。



川口 望 議員

【図書館建設について】

現在、基金が1億6千万円となつてはいるが、具体的な建設計画がどうなつてはいるか。

市長 20万冊を基本とした図書館を目指しております。場所については現大矢野庁舎の横、もしくは宮津地区あたりになると思いますが、予算規模としてはミニ文化ホールを併設し10億円程度だと想定しております。

市民生活部長 12月14日に業者のプレゼンテーションが行われるが、その内容により、地元雇用優先、地域貢献といった部分には高い評価を設けてあります。

【いじめ、不登校、非行の現状について】

川口 どのような対策をしているか。

教育長 子ども達がお互いを認め合い尊重できるような環境をつくり、教員と子ども達の人間関係の構築、又は家庭との連携を密にとり、早期発見、早期対応を心がけていきます。

川口 全ての子ども達が安心して通学できる学校づくりを目指して、いじめや非行がゼロになるよう強く要望する。



【人・農地プランについて】

川口 助成対象のメリットが少ないが、今後、地域で農地について保全ができるよう、プラン作成ができた集落に対して、市として助成はできないか。

市長 非常にいいことであると思っております。経済振興部と共に進めてまいります。

Q

上小学校通学路の
危険箇所の拡幅について
25年度当初予算に計上します

A

25年度当初予算に計上します



渡辺 勝也 議員

渡辺 通学路の危険箇所の拡幅工事はどうなつてはいるのか。旧町時代の継続事業であったが、今日でもそのままの状況だが、合併後9年になつているが未だに危険な状態である。児童の登下校道路安全確保の為に早急に工事を実施すべき。

建設部長 合併2年後の上小側の交差点部より延長にして20メートルの床板工事を行った同年度に、下流20メートル実施する計画でしたが、地元より家屋被害が懸念され中止された旨の申し入れがあり、現状では休止状態であります。

渡辺 上小学校は市長の母校でもありますが、市長の見解をお聞かせ願いたい。

市長 この箇所は前からの課題で、当初を目指して予算計上を致しました。

【治外法権的な法律無視なあり方について】

渡辺 我が国は法治国家であり、いかなる人も法を守り万人等しく法を遵守する義務がある。無免許や飲酒運転等をして、もし事故が発生し尊

い人命が奪われた時に、本人も不幸なこと、また関係ない一般人の方が巻き添えに遭われるようなことになれば大変な問題になりうる事は必定である。また、大人がそのような行為をすれば子どもは真似をする。子どもは国の宝で財産である。子ども達を事故等のないよう守るのが先人の我々の使命である。

総務企画部長 道路交通法第64条無免許運転禁止、第65条に酒気帯び運転禁止と明記されています。交通ルールは当然守るべきで、市民の安全安心の生活が脅かされるなら早急な対応が必要であります。交通安全協会、警察署と連携をとりながら、市全体の運動とし市民向けの啓発を行って参ります。

教育長 今回無免許運転等がされていた事は、私たちも反省すべきところがありました。今後は校長会を通じて、法規を守るという事は最低の原則であるという考えに立ち、今後指導をして、二度とこういう事が起きないようにして参ります。

市政のココを問う KAMIAMAKUSASHI GIKAI DAYORI

国民健康保険税の 算定基準の見直しは 平等な税のあり方を 模索します

A



西本 輝幸 議員

西本 上天草市の国民健康保険税は所得割、資産割、均等割、平等割の四方式で算定され課税されているが、時代の流れと共に社会状況も変化し少子高齢化が進む中、一人住まいや空き屋も多く見られる。後継者もいなく、中山間地域ではイノシシの出没による被害を受けて、追い打ちをかけるように耕作放棄地が広範囲に広がっており、田畑が雑草地になっていると見受けられる。また、国立公園区域では規制があつて自分の資産でも無断で山の木を伐採できず、田畑の拡張整備、住宅の建設も規制されている。

医療分の他、40〜65歳未満で土地・家屋を持つている方は、介護保険料についても資産割を4%課税され、子どもが高校・大学・専門学校などで一番歳費がかかる年齢で負担が大きい。

所得割、資産割についても所得割は毎年変動があるが、資産割は変動が少なく平等性がないと思うが、算定基準である四方式の課税の整合性はあるのか。

健康福祉部長 四方式の算定方法については、今後検討していく課題だろうと考えております。



西本 国民健康保険については、今後医療費は年々増加して軽減世帯は多くなり、少子高齢化が進む中で大変厳しい国保運営状況だと思つが、不公平がないように算定基準の見直しを要望する。

市長 国保運営審議会に議題としてあげさせていただき、できるだけ平等な形で広く薄く税のあり方を模索していきたいと思つます。

市政のココを問う KAMIAMAKUSASHI GIKAI DAYORI

メガソーラーを 推進すべき 用地の確保が難しい

A



新宅 靖司 議員

新宅 上天草市内で事業用の太陽光発電の計画は、何力所かあるのか。

市民生活部長 小規模なものは把握していないが、大矢野に1カ所、松島に1カ所計画されており

新宅 事業用の太陽光発電設備を設置すると、土地にかかる固定資産税と償却資産に対する固定資産税が課税されるが、どの程度の税額となるのか。また、支援はないのか何う。

市民生活部長 雑種地の固定資産税に加え、1千万円の設備の場合、課税標準額に1・4%の税率で約13万円の税額となります。

経済振興部長 太陽光発電については、設置に係る用地の確保が難しく、雇用がないので支援が難しいと考えております。

新宅 1メガで約5百万円以上の税額となる計算になる。上天草市は、自主財源が減少している中で積極的に財源を確保していくとともに、遊休地を有効に利用するためにも推進すべきである。

【湊大橋の早期改修を】

新宅 湊大橋の耐震及び必要性について何う。

建設部長 湊大橋は、昭和45年頃建設され、耐震は考慮されていません。湊大橋の必要性は、現在松島庁舎も新築され、通勤及び庁舎利用者や買物など渋滞緩和に伴う利用も見込まれ、必要な橋梁だと認識しています。

新宅 早期に改修しなければならぬのではないか。

建設部長 平成25年度から補修耐震の実設計を行い、順次工事を進めていきます。



▲松島バスセンター前の湊大橋

Q

オールレ認定から
9カ月間の利用者数は
国内6000人、韓国2000人、
合計8000人

A

国内6000人、韓国2000人、
合計8000人



平田 晶子 議員

九州オルレ天草維和島
コースの今後について

平田 今後の九州オルレ維和島コースへの展開をどのように期待するか。

市長 日本で最もいいコース、参考にしていただくコースとして位置づけ、上天草市内全域に広めることもしていきたいです。

【定年退職者の人材発掘と育成について】

平田 60歳以上で定年退職された方々はスキルと経験を豊富に持ち、地域のために貢献されたいという気持ちをお持ちである。そこでキャリアのある方々へ、企業や地域マネジメントの人材の掘り起こしをするため「上天草シニア大学」の開設を提案する。1年間大学で学んだ受講者は、企業を設立したり、今度は先生となって後輩たちへの育成をすることでチャレンジの継続と生きがいづくりにつながる。これが開校すれば上天草はモデル校となり、シニア世代の方々が上天草に集結し、集まることで活気が出れば若者も自

然と元気になると思っているか。

市長 大変有用な御提案ありがとうございます。非常に参考にさせていただきます。シルバー人材センターが法人として活動しているので、今後行政として何ができるか考えていきたいです。

【上天草市の自治体通販運用の可能性について】

平田 通販をしても経費がかかり過ぎる、通販をやりたいけれどもできない、それぞれ事情はあるが、自分たちが丹精込めてつくった商品を遠方の方に、そしてもっと多くの方に購入していただける通販への魅力というのは、ごなたも認識していると思う。

上天草のいいものを、宝を気軽に通販できないか。佐賀県武雄市が全国で初めて自治体で通販サイトを立ち上げている「FB良品」へ本市も参入してみてもどうか。

経済振興部長 情報収集や現地視察等も行ない、企業誘致課の職員や、各部署の職員も同伴させて現地研修をさせていただきたいと思えます。

市政のココを問う KAMIAMAKUSASHIGIKAI DAYORI

Q

雇用はオール上天草市民にするべきである
公募の中で「地元雇用」と
しています

A

雇用はオール上天草市民にするべきである
公募の中で「地元雇用」と
しています



田中 万里 議員

【窓口業務委託について】

田中 今議会において、窓口業務の委託費の計上、市のホームページにおいても受託業者の公募を行い、いよいよ本格導入になりつつある。委託先について市が最も望むものは、「市民のサービス向上」というようなことを前回言われていたが、間違いはないか。

市民生活部長 市民のサービス向上につきまして、間違いございません。

田中 先の質疑において、今回の応募には、「地元業者からは一社も出ておりませんでした」とのこと、非常に残念に思っている。

もし上天草市以外の業者が受託した場合、心配するのが、これまで上天草市においては、指定管理者等で市外の業者が多く受託され5年契約で、1年目はスムーズな企画書どおりの運営だが、2年目からは地元の業者のほとんどが外され、人件費等についても、賃金が高い職員は地元ではなくて、受託会社の方から連れて来られる市外の職員になる。

市から委託料を払うのであれば市民を最優先に雇用いただき、要は委託先には雇用も含めオール上天草市民、オール地元で行ってほしい。



▲大矢野窓口センター

市長 できるなら地元企業さんに、市の業務ですから、参入いただきたいと思っております。そういった経営ノウハウを構築すること、それと議員御要望の、地元には優先的に説明会とか、そういったことを御提案でございますけれども、それらも踏まえて、今は検討していきたいと思っております。今後幾つか指定管理者の契約が期限切れになり、選定が始まります。そういったものも含めて、地元企業からの参入というのを我々自期待しております。



子育て支援は 家庭教育の充実で



島田 光久 議員

島田

今、家庭教育が低下したとよく言われる。これまでは家庭に何人かの兄弟がおり、近所にも同じような家族があり、祖父母、大人たちは、悪いことをするとこの子どもへだてなくしかつていた。地域で家庭教育の一役を担っていた。

子どもたちをとりまく家庭環境、地域環境、社会環境が大きく変化している。家庭教育はしついでである。家庭によりそれぞれしつけの仕方は違う。家庭の経済的理由で家庭教育の高い、低いはない。子どもたちの成長のためには家庭教育は大事である。行政として全て支えることはできないが、若い世代が生み、育てやすい環境整備として取り組んでほしい。

健康福祉部長

家庭教育という面からでは実施はしていません。子育て支援ということで、妊娠届を出された妊婦さんに対し、母親の心得、心構え、生まれてくる子どもに対する親の接し方など、親としての意識づくりを進めて支援しています。

教育部長

親の学びプログラムを平成22年度から実施しております。保

護者を対象とした家庭教育の参加型講座で、子どもの発達段階に応じて、子どもと親のかかわり方など、家庭で大切にすべきことなどを学ぶものです。

市長

子育ての環境整備についてはいろいろな施策を展開しております。

私の考え方は、環境整備は非常に大事でありますけれど、これ以上に大事なのが経済成長戦略だということに思います。それが担保されない限り、子供を生み育てようという意欲がわきません。また、希望が持てる社会をどうつくりあげるかも大事ではないかと思えます。



議案等の賛否表

重要議案等に対して、各議員が「賛成」「反対」のどちらであったか、下記のとおり公表します。

12月定例会

議案番号	議案名	賛否	結果	表決数	平田晶子	何川雅彦	田中たつお	須崎光枝	宮下昌子	西本輝幸	高橋健	小西涼司	田中豊八	島田光久	川口望	田中万里	北垣潮	園田一博	窪田進市	津留和子	桑原千知	渡辺勝也	田中勝毅	猪塚安親	新宅靖司	堀江隆臣
議案第73号	H24一般会計補正予算(第8号)	原案に対して賛成か	原案可決	19-1	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第80号	H24上天草市立上天草総合病院事業会計補正予算(第1号)	修正案に対して賛成か	修正可決	20-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第84号	訴えの提起について	原案に対して賛成か	原案可決	20-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第85号	工事請負契約の締結について【今津中学校屋内運動場改築(建築)工事】	原案に対して賛成か	原案可決	20-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第3号	消費税増税に反対する意見書の提出を求める請願	継続審査とすることに賛成か	継続審査	19-1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○

◎議案名は一部省略しています。

○ 賛成 ● 反対 — 議長は除く ※欠：病気のため

請願・陳情

件名	提出者	結果
消費税増税に反対する意見書の提出を求める請願	消費税廃止上天草地域各界連絡会 荒川貴範	継続審査

上天草市の施策に生かせ! 先進地視察研修 報告

総務常任委員会 編

総務常任委員会では、去る11月6日～8日において、公共交通から環境問題及び防災に関する視察研修を行いましたので、ご報告いたします。

【1日目 福岡県八女市】

ここでは、予約型乗合タクシーについて行政視察をしました。

八女市は人口約7万人で広大な山間地を抱えています。全国平均を大きく上回る高齢化の進む中、地域公共交通の維持・確保を図るため、既存の路線バス、患者輸送車、福祉バス等の地域生活交通を抜本的に見直し、デマンド交通を導入されています。



▲乗合タクシー

※デマンド交通とは、利用者の要望に応じて柔軟な運行を行う公共交通の一形態

【2日目 福岡県北九州市】

北九州市はかつて、工場や生活排水などによる公害を市民や企業、大学、行政が力を合わせて克服しており、現在では国から「環境未来都市」に選定され、「世界の環境首都」を目指して取り組んでいるとのことでした。



▲環境ミュージアム



【3日目 福岡県福岡市】

最終日は、福岡市民防災センターを視察しました。ここでは、地震・強風・水圧・火災などの模擬体験を行いました。やはり日頃からの訓練や知識が効果を発揮するのだということを痛感しました。

今回の視察研修は、今後の議会活動並びに見識を高める事ができた有意義な3日間となりました。

文教厚生常任委員会 編

文教厚生常任委員会では、去る10月23日～24日に視察研修を行いました。

【1日目 先進地 人吉を訪問】

電子黒板の活用状況や活用による効果や課題について

人吉市は国の補助金などを活用し、電子黒板、PCタブレット、校内無線LAN等を整備したことにより、児童生徒が主体的に学ぼうとする姿勢、情報活用能力が高まった。人吉市のような整備を行わなくても、電子黒板を学年に1台配置、教職員用パソコンを一人に1台配置できれば理想的であることが分かりました。

▼電子黒板



▲視察の様子

【2日目 宮崎市にあるNPO法人ホームホスピスが運営する『かあさんの家』を訪問】



家の中の様子▶

◀かあさんの家外観

「かあさんの家」は民家を活用し、病院や施設での受入れ困難な患者や高齢者、福祉制度の枠を外れた方などを積極的に受け入れ支援しています。

- 例えば…
- ①自宅に1人で暮らせなくなった
 - ②家で介護する人がいない
 - ③医療の依存度が高く、施設に入所できない
 - ④病院等ではなく、自宅のような環境で最期を迎えたい… など

どのような状況の方、どのような病気の方でも利用することができ、施設とは違い「もう一つの家」として最期まで安心して生活できる環境が整っており、理想的な家、サービスであると感じました。

今回研修したことは、委員会の所管部署が抱えている重要な問題なので、学んだことを上天草市でも生かせるよう取り組んでいきたいと考えています。

第3回「市民と議会とのつどい」

議会報告会を開催しました!



▲11/12 農村婦人の家



▲11/13 姫戸老人福祉センター



▲11/14 松島総合センターアロマ研修室



▲11/15 龍ヶ岳統括支所大会議室



▲11/16 大矢野庁舎書庫棟2階

平成24年11月12日から16日まで、市内5カ所で全議員による議会報告会を開催し、合計64名の市民の皆さんに参加いただきました。今回も昨年同様、抽選により5班に分け、それぞれの地域に出向きました。

まず常任委員会ごとに平成24年度の議会において審議されたことを市民の皆さんに報告し、質疑応答に入りました。その後、市民の皆さんとの意見交換に入り、地域の要望や地域振興の提言、なかには議会等に対する厳しいご意見もありました。皆様からいただいた貴重な声を今後の議会活動に生かしていきたいと思えます。参加された皆様、ありがとうございました。

各常任委員会の 主な報告内容

総務常任委員会

- ・窓口業務の郵便局委託について
- ・広域連合の報告（消防本部・中央消防署庁舎建設及び新ごみ処理施設整備事業について）

経済建設常任委員会

- ・高潮被害報告
- ・観光振興について

文教厚生常任委員会

- ・介護施設の整備について
- ・学校教育（電子黒板、いじめ問題）について



人生は楽々

まちの笑顔シリーズ



▲なこらしょうぶ園にて

【姫戸町二間戸】
竹本健朗さん 64歳

まちの笑顔シリーズ、今号は姫戸町二間戸にお住まいの竹本健朗さんをご紹介します。竹本さんは、15年ほど前から、ご自宅の近くでハナショウブが咲き誇る“なこらしょうぶ園”を手がけられています。

竹本さんは地域の駅伝大会や運動会で毎年活躍されるほど健脚の持ち主でしたが、退職後の平成22年、農作業中に生死にかかわるような大事故にあわれ、一年以上に及ぶ治療、リハビリを余儀なくされました。今は無事、社会復帰を果たされましたが、そのとき心の支えになったのが、『しょうぶ園にむけた前向きな気持ちだった』と力強く語られました。

耕作放棄地解消のため、当初50株程度から始められたしょうぶ園も、今や開花の時期が来ると多くの見学者が訪れ、すっかりまちの名所になりつつあり、最近は大矢野方面からも見学者があるそうです。

“花は正直で、愛情を如何に注ぐかが大事”と、にこやかに語る竹本さん。シーズンとなる毎年5月下旬から6月初旬、一度“なこらしょうぶ園”に立ち寄りてはいかがでしょうか。

まちを歩いて... 大矢野地区

オルレを歩こう!!

昨年2月に韓国の人気ウォーキングコース「済州オルレ」の九州版「九州オルレ」に認定された維和島。認定後、県内外はもちろん本場韓国からも参加者があり（合計約800人、うち国内600人、韓国200人）、これまでにない盛り上がりを見せています。



▲オルレウォーキング風景



▲オルレのフォーラムにて
(平成24年11月17日)

12.3 キロの距離を馬のかたちをしたカンセと呼ばれるものや赤と青のリボンを目印に、ゴールを目指して歩きます。

維和島最高峰の高山に登ると、天草諸島、八代海、それに有明海を望む360度のパノラマが広がり、疲れも吹き飛ばす絶景スポットです。市民の皆さんもぜひ体験されてみてください。

表紙の写真

龍ヶ岳町で行なわれている松本社交ダンス教室「プリンセスドモナコ」の練習風景です。



次の定例議会は

※5月発行の「えがお」は休刊します

2月20日開会です。



ぜひ傍聴にお越しください。

詳しくは議会事務局へ ☎0964-56-1111

編集後記

昨年12月16日、国民の審判が下されました。安倍総裁率いる自民党の圧勝という事で、実に3年3カ月ぶりの政権奪取となりました。実際3年間にわたり政権運営を行ってきた民主党にとっては、普天間基地の問題からスタートし、消費税増税については多くの離党者を出し、政権与党としての方針が定まらず、結果、内部崩壊という形で8人の閣僚を失う大失敗となりました。パトントッチされた自民党に対しての国民の評価も高いわけではありませんが、今後同じことの繰り返しとならぬ様、是非ぶれない国家像を作ってもらい議論をしていただきたいと願います。

我々上天草市議会も4月には任期満了に伴う改選となります。今回は定数4減となり、18名の枠を争うこととなります。この4年間、議会基本条例の制定をはじめ、議会中継、議会広報の発刊、議会報告会の開催と議会改革に取り組んできました。改選後も引き続き開かれた議会を目指し、市民の皆様の理解を得られる結果を期待したいと思います。

最後に、今回発刊の12号をもちまして現広報委員最後の編集となります。素人記事で期待にこたえられなかった部分もあったと思いますが、猪塚委員長をはじめ6名全力でこの「えがお」に取り組んでまいりました。またさらに、この「えがお」の名のとおり一人でも多くの市民の笑顔につながる事となる広報を目指し、次の広報委員の方に期待します。

(川口 望)

上天草市議会

広報編集特別委員会

- 委員長 猪塚 安親
- 副委員長 津留 和子
- 委員 川口 望
- 須崎 光枝
- 田中 たつお
- 平田 晶子

